

第5学年 社会科学習モデル指導案

1. 単元名 「工業の発達とわたしたちの暮らし」
～ユニバーサルデザインの視点で開発された工業製品への着目を通して～
2. 本時について

(1) 本時の目標

- ・私たちの生活の中に、ユニバーサルデザイン化された工業製品が増えてきていることを知り，関心をもつようにする。
- ・新しい製品を開発するにあたっての企業の工夫や努力を知り，ユニバーサルデザインの視点が大切にされている理由を考えるようにする。
- ・消費者や生産者の立場をふまえ，身近にある工業製品（文房具）のユニバーサルデザイン化を提案するようにする

(2) 本時の展開（15分の展開）

分	教師の支援	学習活動
3	<p>○生活に身近なハサミを例に，昔の文房具と現在の文房具の比較をさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☆ワークシート「今と昔のはさみを比べてみよう」を配布し，何が変わったのか，どんな部分が違うのかなど気付いたことを書かせるようにする。</p> </div> <p style="margin-top: 10px;">* 昔＝50年ほど前 ＝ご両親が生まれる少し前 であることを知らせる。</p>	<p>T：昔(50年ほど前)と今のはさみと比べて，どんな変化があるのでしょうか</p> <p style="margin-top: 20px;">C：持つところが使いやすくなっている ：右利き，左利きの2種類がある。 ：カバーがついている。</p>
9	<p>○気付いた意見から，どうして変化したのか話し合う。(ペア学習)</p>	<p>T：どうしてはさみの形は変化したのでしょうか？</p> <p>C：安全に使えるように ：どんな人でも使えるように</p>
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☆キャリアの宝につながる解説(児童への落とし込み)をする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 15px; margin-top: 10px;"> <p>はさみに限らず，今と昔のものでは使い方や安全面で大きな変化があります。それは，ものづくりにかかわる人々が「だれもがいつでも安全に使えるものを」と考えながら作っているからです。そのおかげで私たちは安全に道具を使うことができます。これからの工場見学でもこの視点（ユニバーサルデザイン）で見学すると新しい発見があるかもしれませんね。</p> <p>そして，もう一つ大事なことは，皆さんが今，提案してくれたはさみが将来実用化されるかもしれないということです。工業製品は，よりよい製品のため誰かが提案することで新しい製品が誕生します。工業の学習を通して，学校生活の中で自分たちから新しい提案をしていくことの大切さを学んでほしいと思います。</p> </div>	

